

## 地方議会会議録コーパスを用いたオノマトペの分析

高丸圭一 (宇都宮共和大学シティライフ学部) <sup>†</sup>

内田ゆず (北海学園大学工学部)

乙武北斗 (福岡大学工学部)

木村泰知 (小樽商科大学商学部)

### Analysis of Onomatopoeias in the Corpus of Regional Assembly Minutes

Keiichi Takamaru (Utsunomiya Kyowa University)

Yuzu Uchida (Hokkai-Gakuen University)

Hokuto Ototake (Fukuoka University)

Yasutomo Kimura (Otaru University of Commerce)

#### 要旨

本研究は全国の都道府県および市区町村から収集した地方議会会議録コーパスを用いて、現代の話しことばにおけるオノマトペの出現傾向を明らかにすることを目的とする。地域差を含むコーパスからオノマトペの用例を抽出し、出現分布について具体的な分析を行う。全国403自治体から収集した2010年度の地方議会会議録コーパス約3億語を対象として、形態素解析器によってオノマトペの抽出を試みた結果、982語(186,416例)が抽出された。やや改まった公的な場での話しことばにおいてもオノマトペが豊富に使用されていることが明らかになった。特に、「しっかり」「はっきり」「どンドン」など、施策の推進や明確な言及、適切な判断を求めるために使われる表現が高い頻度で出現した。次に、正確な分析を進めるため、出現頻度が中程度のオノマトペに対象を限定し、手作業によって誤抽出を取り除いた。155語(12,512例)のオノマトペについて、地域差の検討を行った。この結果、オノマトペは西日本において有意に出現確率が高いことが明らかになった。対応分析を行い、それぞれの地方に出現する特徴的なオノマトペを分析した。この結果、方言的な語義が観察された。また、新しい用法をもつオノマトペの分布や固有表現(名称)に使用されるオノマトペの地域差が観察された。

#### 1. はじめに

筆者らは地方議会会議録を収集し、コーパスとして学際的に利用することを目指した研究を進めている(木村, 渋谷, 高丸, 乙武, 森 2012)。高丸, 渋谷, 木村(2011)では、全国の地方自治体における会議録の公開の状況について調査し、2010年の時点で73.4%の市区町村議会の会議録がウェブに公開されていることを示した。ウェブに公開された地方議会会議録をプログラムによる自動処理によって収集・整形し、関係データベースに登録を行った(齋藤他 2011, 菅原他2012)。さらに、会議録コーパスの単語n-gramデータの構築やウェブユーザインターフェイス(検索システム)の構築等を試みている(乙武, 高丸, 渋谷, 木村, 森 2013)。地方議会会議録は特定の自治体に居住する者の発言が、地域別・年度別に記録されたものである。一つの地方議会の会議録を遡れば通時的な言語変化を辿ることができ、全国の地方議会会議録を横断的に調査すれば地域差を分析することができ

<sup>†</sup> takamaru@kyowa-u.ac.jp

るため、言語研究の資源として注目に値する。井上(2013)や高丸(2014)では、地方議会会議録に含まれる方言語彙や文末表現の地域差を指摘している。また、高丸(2013)では、複合名詞を対象としたテキストマイニング分析によって、地方議会における話題の遷移の可視化を試みている。

本研究では、地方議会会議録コーパスにおけるオノマトペの出現状況について分析する。日本語には豊富なオノマトペ（擬音語および擬態語）があり、音、雰囲気、程度、様子を効果的に伝えるために用いられることが知られている。近年、オノマトペの工学的な利活用を目指した取り組みが盛んに行われている（小松，中村 2012）。地方議会会議録コーパスの分析から、現代の話しことばにおけるオノマトペの使用頻度やオノマトペ使用の地域差を明らかにすることを目的とする。

## 2. 地方議会会議録コーパス

### 2.1 概要

本研究では、収集した地方議会会議録コーパスのうち、全国403自治体の2010年度の会議録を用いる。収録された総単語数は293,190,430語である。地方議会会議録は議会での発言をすべて記録することを目的としている。しかし、議会を円滑に運営する目的で、議員の発言（質問）内容は事前に通告されており、読み上げ原稿が存在する発言が含まれる。また、整文の作業によって話しことばの特徴の一部が書きことば的に修正されている（高丸 2011）。この2つの点において、会議録は厳密には自由会話の書き起こし資料であるとはいえないため、議会会議録から話しことばの特徴を分析する際にはこの点に注意が必要となる。ただし、読み上げ原稿は話すことを目的に用意されたものであるため、作文の朗読とは異なると考えられる。また、地方議会会議録の整文指針（野村，鶴沼 1996）によると、オノマトペは整文によって修正される対象ではない。これらのことから、本研究における整文の影響は少ないと考える。

### 2.2 オノマトペ

『日本語オノマトペ辞典』（小野編 2007）に掲載された4,565語のうち、意味分類別索引に掲載された2,466語（異なり語数1,751語）を対象としてオノマトペの抽出を行う。形態素解析にはJUMAN<sup>1</sup>を用いる。ユーザ形態素辞書に1,751語のオノマトペをひらがなおよびカタカナの副詞として登録した上で形態素解析を行い、登録したオノマトペを含む文を用例として抜き出した。

## 3. 形態素解析によるオノマトペの抽出

### 3.1 抽出結果と精度

形態素解析の結果、約3億語の地方議会会議録コーパスから982語のオノマトペ（計186,416例）が抽出された。先行研究（高丸，内田，乙武，木村 2014）において、このうち61語4,164例について、手作業にて誤抽出の調査を行った。誤抽出は、(i)方言に起因する解析誤り（1,527例）、(ii)名称・固有名詞の一部（720例）、(iii)他のオノマトペの一部（58例）、(iv)言い間違い・入力ミス等（27例）、(v)同音異義語（28例）、(vi)その他（149例）の6つのパターンに大きく分類された。オノマトペのモーラ数別の正抽出率は表1のとおりであった。

モーラ数の短いオノマトペと一致する部分文字列が文中に多数存在するため、3モーラ以

<sup>1</sup> <http://nlp.ist.i.kyoto-u.ac.jp/index.php?JUMAN>

下のオノマトペでは正抽出率が低い。特に、2モーラのオノマトペ14語のうち8語（例えば、「じゃん」「さっ」「すい」）は正抽出率が0%であった。4モーラのオノマトペ27語は正抽出率が72.7%と比較的高く、このうち20語（例えば「ぶつぶつ」「どっさり」「しゃんしゃん」）は正抽出率が100%であった。一方、「かったん」「かんから」の2語は正抽出率が0%であった。これらは大阪府や兵庫県内の会議録に多く、それぞれ「～できへんかったんかな」「～せなあかんから」のように、方言に起因する誤抽出であった。

オノマトペの抽出においては、形態素解析器のみによって高い精度で抽出することは困難であるため、品詞や後続の形態素のパターン（木村，渋谷，内田，乙武，高丸，森 2014），係り先の動詞（内田，荒木，米山 2012）などを利用した抽出手法が検討されている。本研究においては、次節では誤抽出が比較的少ないと考えられる4モーラのオノマトペを対象として、全体的な傾向を述べる。また、4章以降では分析対象のオノマトペを限定し、手作業で誤抽出を取り除いた上で、出現傾向について考察する。

表1 オノマトペ61語の誤り分析結果（モーラ数別）

モーラ数	語数	正抽出	誤抽出	合計	正抽出率
2	14	34	1006	1040	3.3%
3	20	673	1147	1820	37.0%
4	27	948	356	1304	72.7%

表2 4モーラ以上のオノマトペ（出現頻度上位15語）

順位	オノマトペ	出現頻度
1	しっかり	77,464
2	どンドン	20,680
3	はつきり	19,382
4	だんだん	5,679
5	びっくり	2,910
6	もろもろ	2,372
7	そろそろ	2,021
8	ゆっくり	1,610
9	じっくり	1,541
10	わくわく	889
11	つくづく	622
12	すくすく	542
13	ぎりぎり	513
14	がっかり	499
15	こうこう	485

### 3.2 出現確率上位のオノマトペ

地方議会会議録におけるオノマトペの全体的な出現傾向を確認するために、4モーラ以上のオノマトペの出現頻度上位15位までを表2に示す。「しっかり」「どンドン」「はつきり」などが多く使用された。特に「しっかり」の出現頻度が顕著に高く、抽出したオノマトペ全体の約41%を占める。出現頻度の高いオノマトペは多様な文脈で用いられるものと考えられるが、上述の例のように地方議会会議録では、施策の推進（「しっかり」「どん

どん」等)や明確な言及や適切な判断(「はっきり」等)などを表すために高頻度で使用される。使用例を以下に示す。これらの語を手がかりに文の主題を抽出することで、発言者の主張や議論の焦点などを分析することができる可能性がある。これは今後の検討課題である。

#### (1) 「しっかり」の例

- ぜひ教科書の採択に沿って、やはり授業時間との関係が必ず出てくる、予測される問題でございますので、しっかりとした対応をお願いしておきたいと、こんなふうに思っております。(東京都荒川区)
- よっぽど気をつけて、これから早期整備、全庁的な体制、しっかりつくっていただくようお願いをしておきます。(三重県津市)
- その辺はしっかりと地域の人と合意を、暗黙の合意ちゅうたらおかしいけど、ある程度話をしちよっていただきたいと思いますが、どうなんでしょうか。(山口県周南市)

#### (2) 「どんどん」の例

- ですから、私は、地域力というものを高めるために、観光の予算をどんどん使っていたきたいと言っているわけでありまして、ぜひ、そういったこともお願いしたいなと思っております。(北海道)
- 何も、バリアフリーなどは、うちもどんどんやらんとあかんという立場で物言うてるわけです。(大阪府八尾市)
- ……この統合庁舎は大変大きなプロジェクトでありますから、いろんな角度から検討していただき、委員会をどんどん開いてほしいと思います。(沖縄県うるま市)

#### (3) 「はっきり」の例

- やっぱり子育て支援ではだめなので、少子化対策という、そういう旗をしっかり掲げて、それがすぐできるというものではないことははっきりしているんですよ。(北海道旭川市)
- ……地域の担い手をつくるのはいいけれども、じゃあ、行政は何をやるのかということも、はっきりさせる必要があるということを感じました。(茨城県守谷市)
- ……やはり大切な税の消滅、免除ということをはっきりと説明するべきだと思いますが、市長の考え方を聞きいたします。(新潟県上越市)

## 4. オノマトペの分析

### 4.1 方法

地方議会会議録にオノマトペの出現を分析するために、形態素解析から得られた抽出結果を手作業にて確認し、オノマトペではないものを除外する。982語(186,416例)をすべて確認することは困難であるため、出現数が中程度のオノマトペを用例数ベースで1割程度選び、分析対象とする。出現頻度が高いオノマトペはどの地域においても一定の頻度で出現していると考えられる。出現頻度のより低いオノマトペにおいて、用法(語義)の多様性や地域差がみられる可能性がある。一方、コーパスにおける出現頻度がきわめて低い語は出現分布を分析することに適していない。そこで、会議録コーパスにおいて、都道府県別の出現確率(オノマトペ数/総単語数)の和が $5 \times 10^{-6}$ 以上 $50 \times 10^{-6}$ 未満の177語(18,545例)を分析対象とする。

手作業による確認作業の結果、177語(18,545例)のうち、155語(12,512例)がオノマトペであると確認された。22語はすべてが誤抽出であった。手作業でオノマトペであると確認した155語の出現頻度(全国計)を付録に示す。次節では、これらの語の地方別の出現傾向について考察する。

## 4.2 オノマトペ出現頻度の地域差

### 4.2.1 分析対象全体

オノマトペ地域差を見るために、会議録を「北海道東北」「関東」「中部」「近畿」「中国四国」「九州沖縄」の6地方区分に分け、それぞれの出現頻度および、出現確率（総単語数に占めるオノマトペ数）を求めた。分析対象155語全体の出現頻度を表3に示す。

出現確率は「近畿」( $53.9 \times 10^{-6}$ )が最も高く、「中国四国」( $50.3 \times 10^{-6}$ )、「九州沖縄」( $44.5 \times 10^{-6}$ )がこれに続く。西日本において、オノマトペの出現頻度が高い傾向がみられる。二群の比率の差の検定(Rのprop.test関数を総当たりで実行)の結果、「北海道東北」と「中部」の間のp値が0.7156で有意差がみられなかったほかは、すべての組み合わせに有意差がみられた。

表3 分析対象155語の地域別の出現頻度と出現確率（百万分率）

	北海道東北	関東	中部	近畿	中国四国	九州沖縄
出現頻度	1,152	3,780	1,720	3,055	1,498	1,307
総単語数	31,895,757	97,129,985	48,287,270	56,699,023	29,795,513	29,382,882
出現確率 ( $\times 10^{-6}$ )	36.1	38.9	35.6	53.9	50.3	44.5

### 4.2.2 オノマトペごとの分布

前節でオノマトペの出現確率には地方によって差があり、西日本において出現確率が高い傾向があることを示した。本節では、どのオノマトペが出現確率の偏りに影響しているのかを確認する。このため、155語のうち全国の出現頻度が50回以上の84語を対象として、6地方区分ごとの出現頻度の対応分析を行った。第1次元と第2次元の関係を図1(a)に、第2次元と第3次元の関係を図1(b)にそれぞれ示す。なお、第1次元から第3次元の寄与率はそれぞれ、36.4%、25.5%、17.4%である。

グラフから第1次元には「九州沖縄」が、第2次元には「近畿」が、第3次元には「中国四国」が分離されていることを読み取ることができる。多くの語は中心付近に集中しており、地域差に大きく寄与していない。一方、それぞれの地方の近傍に布置している幾つかの語は、出現頻度に地域差がみられる語であると考えられる。図1(a)で「九州沖縄」、および、「近畿」の近傍に布置する語の出現頻度をそれぞれ表4、5に示す。また、図1(b)で「中国四国」の近傍に布置する語の出現頻度を表6に示す。

「九州沖縄」に頻出するオノマトペのうち「びしゃっ」は全112例のうち90例が九州地方で使用された。「戸口などを閉めるさま」から派生して「ある基準で完全にやめる、閉める、止めるさま」を表す用例が以下のように全国に見られる。

#### (4)-a 「びしゃっ」の例（ある基準で完全にやめる、閉める、止めるさま）

- ……市長はお金がないというたった一言で**びしゃっ**と切ってしまったんです。(和歌山県和歌山市)
- 逆にきょう呼んでしっかり話をして、それで**びしゃっ**とやめるとなれば、やれないことないと思うけど、呼んでちゃんと話をして……(長野県松本市)
- ……あの地域内に水が入るのを**びしゃっ**と入り口でとめていただいたということで、大変対応がよかったというふうなことを、まず、感謝を申し上げます。(山口県山陽小野田市)

一方、九州地方の「びしゃっ」には方言的な語義が存在し、「きちんと」「しっかりと」「はっきりと」に類する意味をもつ例が見られる。議会において全国的に出現頻度の高い

「しっかり」「はっきり」と言い換えられるため、九州地方の議会において多用される表現であると考えられる。

#### (4)-b 「びしゃっ」の例(九州方言の語義)

- だから、審査会の権限とか、そういうものについてびしゃっと明らかにして示す必要があるんじゃないかというふうに思うんですが、そこら辺についてどう考えますか。(福岡県嘉麻市)
- そりゃ、職員は黒字が出ようが赤字が出ようがびしゃっとボーナスも出ておる。(長崎県雲仙市)
- それから、そのときも出たんですけども、資料の提出方法を、もうちょっとびしゃっと定めた方がいいのかなという気はいたしました。(熊本県熊本市)
- ここら辺をびしゃっと整備しなければいけないというふうに思っておりますし、住民から信頼される自治体となるべく努力をしていかなければいけない・・・(宮崎県小林市)

「近畿」に多く出現するオノマトペ「ばくっ<sup>2</sup>」は、オノマトペ辞典に掲載された語義での使用は存在せず、「(棒状のものが) ばくっと折れる」(岩手県)1例のほかは、以下に示すような「漠然とした大まかなさま」の意味で用いられた。これは「漠とした」がオノマトペ化した用法であると解釈することができ、近畿を中心に使用される表現である。

#### (5) 「ばくっ」の例(漠然とした大まかなさま)

- ...まずは、何ていうんですかね、議会としてのばくっとした考え方なりを聞きたいというそう思った思いで委員会、特別委員会だと思っております。(愛知県尾張旭市)
- ...どうい課題が出てくるのかということについてはばくっとは聞きましたけれども、たればという話がいっぱいあってなかなか定かになっていない・・・(滋賀県大津市)
- 平均値がどれぐらいちゅのがもしわかれば、ばくっとでも結構です。(大阪府羽曳野市)
- こうなってくると、ばくっと私が考えるのは、逆にその責任体制が分散してしまって、だれがじゃあこのプロジェクトを回していくのか・・・(兵庫県豊岡市)

「中国四国」に多く出現した「きらら」は、「明るくまぶしく輝き続けているさま」をあらわすオノマトペであり、派生して雲母の別称でもある。自治体が行うイベントや取り組み、施設等の名称に多く採用されており、会議録においてもすべて固有表現(名称)として出現した。特に山口県で出現例が多く、「きらら」が使用された固有表現26種類(109例)のうち、11種類(55例)が山口県において出現している。

#### (6) 「きらら」の例

- ...業務用米としての「きらら397」のほか、「おぼろづき」「ふっくりんこ」といった良食味米に続きまして、「ゆめぴりか」も新たに登場するという事で・・・(北海道)
- ...従来より山口大学医学部附属病院などとも連携を図りながら、消防防災ヘリ「きらら」を活用し、ドクターヘリ的な運用による救急救命活動を展開しております。(山口県宇部市)
- ...補助するグループホームはゆもと苑に併設されているきららの里で、この施設以外は全部火災通報設備は設置されているとの説明がありました。(山口県長門市)
- 県はきらら博に始まり、国民文化祭、そして国民体育大会と大型イベントを行う一方で、福祉政策の費用をカットする態度は、決して許されるものではない。(山口県周南市)
- 山陽小野田市きららガラス未来館の指定管理者の指定について質疑を行います。(山口県山陽小野田市)

<sup>2</sup> オノマトペ辞典に掲載された語義は「勢いよく食いつく」「大きく開く」。

表4 「九州沖縄」近傍に布置する2語の出現頻度

	北海道東北	関東	中部	近畿	中国四国	九州沖縄
ぴしゃっ	0	3	4	7	8	90
ずっ	6	22	7	18	7	74

表5 「近畿」近傍に布置するオノマトペ7語の出現頻度

	北海道東北	関東	中部	近畿	中国四国	九州沖縄
ばくっ	2	3	9	52	2	1
かちっ	4	10	2	50	14	1
さんさん	2	9	7	60	2	19
めちやくちや	1	9	13	42	6	4
ころっ	9	16	5	57	16	9
ぐんぐん	2	11	11	26	1	1
のびのび	5	102	13	132	12	20

表6 「中国四国」近傍に布置する2語の出現頻度

	北海道東北	関東	中部	近畿	中国四国	九州沖縄
きらら	15	4	6	5	59	20
ぴちっ	0	11	1	16	33	5

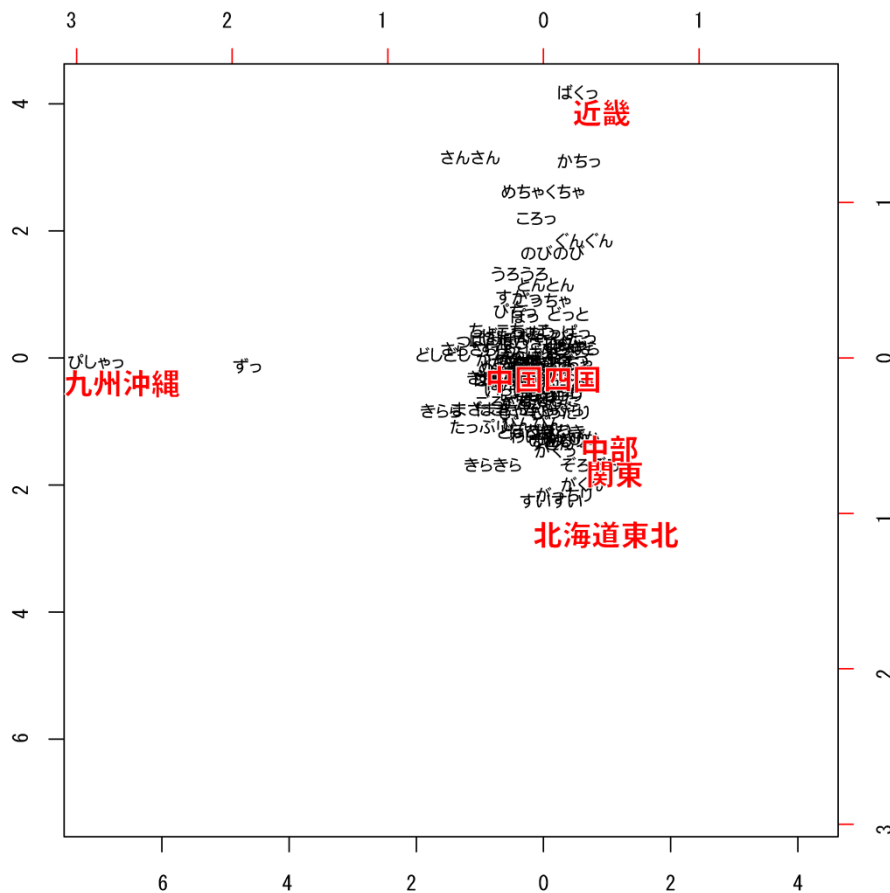


図1(a) 出現総数が50回以上のオノマトペ84語の出現地域と出現数の対応分析  
(横軸：第1次元, 縦軸：第2次元)

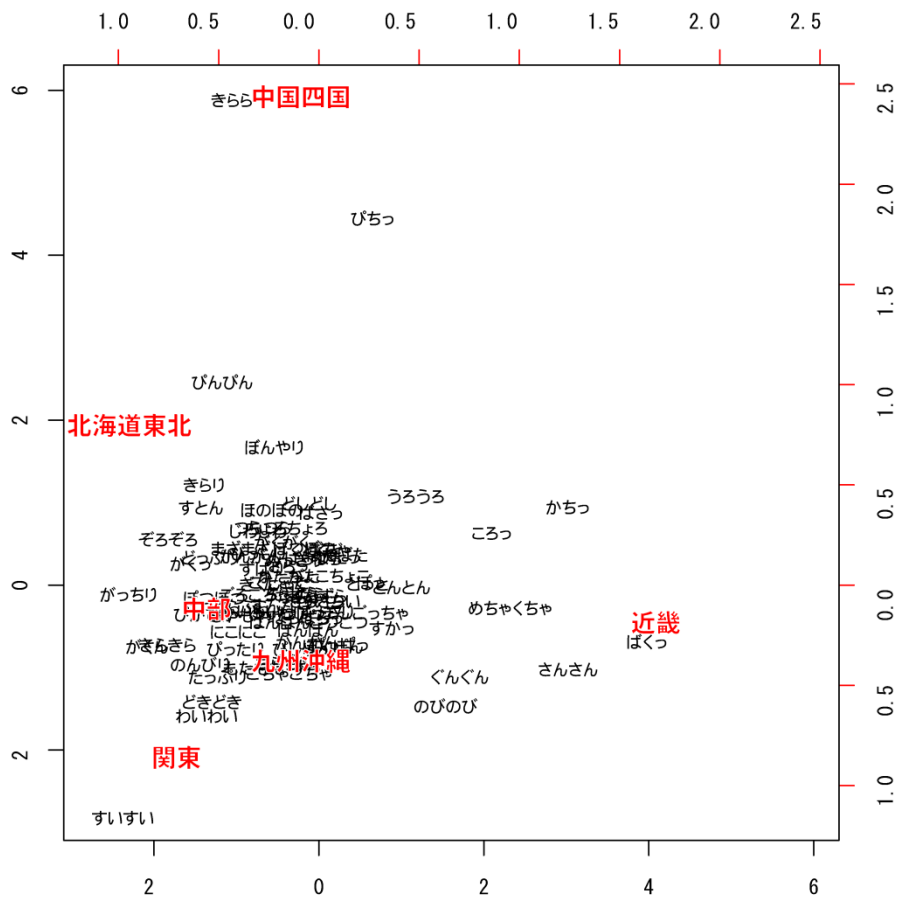


図1(b) 出現総数が50回以上のオノマトペ84語の出現地域と出現数の対応分析  
(横軸：第2次元, 縦軸：第3次元)

5. まとめ

本研究では、やや公的な話しことばである地方議会会議録においてオノマトペの出現に傾向について分析した。全国402自治体から収集した2010年度の地方議会会議録コーパス約3億語を対象として、形態素解析器によってオノマトペの抽出を試みた結果、982語（186,416例）が抽出された。オノマトペが豊富に使用されていることが明らかになった。特に施策の推進や明確な言及や適切な判断を求めるために使われる表現が顕著に高い頻度で出現した。

次に、手作業によって形態素解析における抽出誤りを除外した155語（12,512例）のオノマトペを対象に出現傾向の地域差を分析した。全体的な傾向として、西日本においてオノマトペの出現確率が有意に高いことが明らかになった。また、地方別の出現頻度を対応分析した。第1～3次元において、それぞれ「九州沖縄」「近畿」「中国四国」に出現するオノマトペがそれぞれ分離して表れることを確認した。九州沖縄地方では方言的語義の「びしゃっ」が多く出現することを確認した。漠然とした大まかなさまを表す「はくっ」が近畿地方を中心として分布していることを確認した。また、中国四国地方で多く観察された「きらら」は山口県において固有表現（名称）に多用されていた。

今後は、分析対象のオノマトペ数を拡大し、オノマトペの語義の多様性や固有表現への採用を中心に検討を進めていく。語義については、構文解析器を利用して係り先動詞等と



の関係などの検討を進める予定である。商品名, 店名, 施設名に利用されるオノマトペについては, 使用されやすいオノマトペの種類や後続語の接続などについて研究が行われている(田守 2012)。会議録に出現する施策や施設, イベント等の名称に利用されるオノマトペについてもオノマトペのイメージを利用して明るさや親しみやすさを演出するもの(例えば, 「地域活動支援センターさんさん」(施設名称)(沖縄県西原町)), 直感的な理解を促すもの(「ぶらぶら歩きがこちよいまち」(まちづくりの理念)(東京都昭島市)などに分けることができると考えられる。この点についても今後分析を進めたい。

### 謝 辞

本研究の一部は, 科研費基盤研究(C)(No.26370498)「学際的応用を考慮した地方議会会議録コーパスの言語学的研究」(研究代表者: 高丸圭一), および, 科研費基盤研究(C)(No.25370524)「公共用語の地域差に関する社会言語学的総合研究」(研究代表者: 井上史雄)による。

### 文 献

- 木村泰知, 渋木英潔, 高丸圭一, 乙武北斗, 森辰則(2012)「地方議会会議録コーパスの構築とその利用」第26回人工知能学会全国大会, 3B3-NFC-4-3
- 高丸圭一, 渋木英潔, 木村泰知 (2011)「全国の市町村議会会議録のウェブ公開とデータ提供の状況」都市経済研究年報, 第11号, pp.47-72
- 齋藤誠, 大城卓, 菅原晃平, 永井隆広, 渋木英潔, 木村泰知, 森辰則 (2011)「地方議会会議録の収集とコーパスの構築」言語処理学会第17回年次大会論文集, P2-21
- 菅原晃平, 大城卓, 齋藤誠, 永井隆広, 渋木英潔, 木村泰知, 森辰則 (2012)「地方議会会議録コーパスの拡充における問題点の分析と対処」言語処理学会第18回年次大会論文集, P1-15
- 乙武北斗, 高丸圭一, 渋木英潔, 木村泰知, 森辰則 (2013)「地方議会会議録コーパスの学際的応用を目的としたn-gramデータの構築およびウェブUIの試作」言語処理学会第19回年次大会発表論文集, pp.733-736
- 井上史雄(2013)「去った〇日」『ことばの散歩道』明治書院, pp.154-155.
- 高丸圭一(2014)「地方議会会議録コーパスにおける出現確率の相関を用いた文末表現の地域差の分析」社会言語科学会第33回研究大会, pp.174-177
- 高丸圭一(2013)「地方議会では何が話題になっているのか—宇都宮市議会会議録のテキストマイニング—」都市経済研究年報, 13, pp.162-173
- 小松孝徳, 中村聡史(2012)「オノマトペの利活用: オノマトペ研究の分野横断連携を目指して」, 人工知能学会誌27(6), pp.653-654
- 高丸圭一(2011)「規模の異なる自治体における地方議会会議録の整文の比較」社会言語科学会第27回研究大会発表論文集, pp.256-259
- 野村稔・鶴沼信二(1996)『地方議会実務講座 第3巻』ぎょうせい
- 小野正弘編(2007)『日本語オノマトペ辞典』小学館
- 高丸圭一, 内田ゆず, 乙武北斗, 木村泰知(2014)「地方議会会議録におけるオノマトペの出現傾向に関する基礎的検討」言語処理学会第20回年次大会, pp.566-569
- 木村泰知, 渋木英潔, 内田ゆず, 乙武北斗, 高丸圭一, 森辰則(2014)「地方議会会議録におけるオノマトペの自動抽出手法の提案」『第30回ファジィシステムシンポジウム (FSS2014)』

講演論文集』(2014年9月発表予定)

内田ゆず, 荒木健治, 米山淳(2012)「ブログ記事からのオノマトペ用例文の自動抽出手法」

Journal of Japan Society for Fuzzy Theory and Intelligent Informatics 24(3), pp.811-820

田守育啓(2012)「商品名および店名・施設名に利用されているオノマトペ」『人文論集』47, pp.49-70

## 関連URL

地方議会会議録コーパスプロジェクト <http://local-politics.jp/>

## 付録

## 分析対象155語の総出現頻度

オノマトペ	出現頻度	オノマトペ	出現頻度	オノマトペ	出現頻度	オノマトペ	出現頻度
ずばり	297	きらら	109	ぐんぐん	52	はっし	33
のびのび	284	とんとん	107	もたもた	52	つるつる	32
ちょこちょこ	275	ぼんぼん	106	びんびん	51	ぽつきり	32
きらり	273	ぼんぼん	101	がくっ	51	ざわざわ	30
ぼん	271	ちらちら	101	どっぶり	50	ぶんぶん	30
ゆったり	267	さんさん	99	ぞろぞろ	50	やきもき	29
すんなり	246	ぼつぼつ	98	どたばた	49	ぼーん	27
のんびり	244	どしどし	97	がっくり	49	ぽっかり	27
ごちゃごちゃ	240	びたっ	96	ぼりぼり	48	ぶくぶく	26
わいわい	240	ふらふら	94	がらり	48	ちゃん	25
ぼっ	234	すどん	91	ぶらり	48	ぐいぐい	22
だらだら	234	たっぶり	88	こそこそ	47	どっさり	22
ばたばた	230	どきどき	87	ぐずぐず	47	ぼっ	22
ぴったり	230	かちっ	81	きちん	47	ちょん	19
どっと	223	ほのぼの	81	ぼん	46	しゃんしゃん	17
ばらばら	217	ばさっ	80	てきばき	45	のこのこ	12
ずらっ	209	こっこつ	79	どかん	45	もくもく	11
きらきら	197	ばらばら	78	どきっ	44	ちゃっ	10
つつい	195	びっしり	78	じゃんじゃん	44	からっ	10
にこにこ	192	めちゃくちゃ	75	がぼっ	43	とくとく	7
ぼんぼん	178	もやもや	73	ぼやっ	43	にやっ	7
いらいら	156	かんかん	72	どろどろ	43	じん	7
さらっ	149	ぼつぼつ	72	がちがち	41	もやっ	7
うろうろ	137	ぼくっ	69	きちっ	41	ごん	7
がくがく	137	ごちゃ	67	ぼこぼこ	40	くっ	5
ずっ	134	びちっ	66	とことこ	40	しゅん	5
ごっちゃ	133	ごろごろ	66	ころり	39	とっと	5
くどくど	132	ちょろちょろ	65	じりじり	39	ぐい	4
ばつきり	132	めつきり	64	ずばっ	39	ずきん	3
がたがた	132	すかっ	63	ぶつぶつ	39	びっ	3
がんがん	130	ぼんやり	62	ぼろぼろ	38	じっ	2
ちらほら	125	ぼっぼっ	61	うんざり	37	ちん	2
じわじわ	121	ずらずら	61	ふわっ	36	ごくごく	2
がっさり	120	つらつら	61	ふわふわ	36	ぼたん	1
ごたごた	119	まざまざ	60	わっ	35	がしっ	1
さらさら	118	がくん	59	はらはら	35	たっ	1
ぎくしゃく	117	すいすい	59	あたふた	34	ぼりっ	1
ころっ	112	ぶらぶら	56	どさくさ	34	ふっ	1
ぴしゃっ	112	ぴかぴか	53	がたっ	33		